

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-129590
(43)Date of publication of application : 21.05.1996

(51)Int.CI. G06F 17/60
G06F 19/00

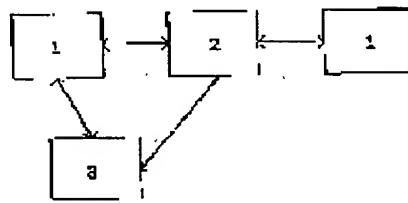
(21)Application number : 06-304135 (71)Applicant : MATSUYA JIDOSHA KK
(22)Date of filing : 01.11.1994 (72)Inventor : MATSUZAWA YASUSHI

(54) COMMUNICATION SYSTEM FOR PROMOTING SALES CONTRACT

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a system which enable a sale applicant and a purchase applicant to speedily search for the possibility of dealings when a dealing contract is made on condition that many parties concerned are present and there are brokers handling many kinds of commodities.

CONSTITUTION: This system is equipped with a memory part 2 which stores data regarding commodities to be handled by brokers and a transmitter and receiver 1 through which a sale applicant or purchase applicant communicates with the brokers, and the broker installs a judging mechanism 3, which compares data on a commodity to be sold or purchased that is sent through the transmitter-receiver 1 with the data regarding the commodity that is already stored in the memory part 2, on the sale applicant side or purchase applicant side and when both the data match each other, an output showing that the dealing will be successful to the sale applicant, purchase applicant, or broker through the transmitter-receiver 1.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 08.05.1997

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 26.10.1999

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-129590

(43)公開日 平成8年(1996)5月21日

(51)Int.Cl.⁶

識別記号

序内整理番号

F I

技術表示箇所

G 06 F 17/60
19/00

G 06 F 15/ 21
15/ 24

D

審査請求 未請求 請求項の数6 書面 (全 7 頁)

(21)出願番号 特願平6-304135

(71)出願人 594198868

マツヤ自動車株式会社

長野県長野市東和田509番地

(22)出願日 平成6年(1994)11月1日

(72)発明者 松澤 靖

長野県長野市東和田509番地

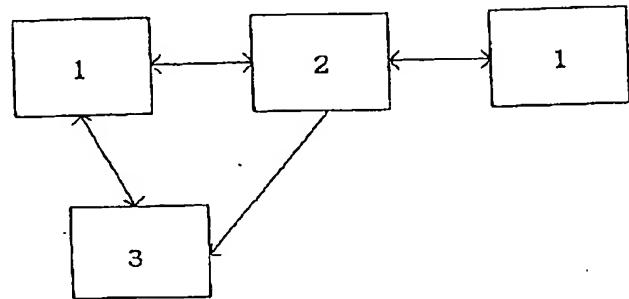
(74)代理人 弁理士 赤尾 直人

(54)【発明の名称】 売買契約を推進するための通信システム

(57)【要約】 (修正有)

【目的】 多数当事者が存在しあつ商品の種類が多種類に及ぶ仲介業者が存在することを前提とする売買契約において、売却申込者又は買受申込者が、速やかに売買の可能性を探索できるシステムを提供する。

【構成】 仲介業者が売買の対象となる商品に関するデータを記憶しているメモリ部分2を備え、売却申込者又は買受申込者が、仲介業者に対する通信を行なう送受信装置を備え、送受信装置を介して伝達された売却又は買受の対象と予定している商品のデータと既にメモリ部分に記憶されている商品に関するデータとを対比する判別機構3を仲介業者が、又は売却申込者若しくは買受申込者側に備え、双方のデータが一致する場合、売買の成立が可能である旨の出力を前記送受信装置を介して売却申込者又は買受申込者又は仲介業者に対し、伝達することに基づく売買契約を推進するためのシステム。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 仲介業者において売買の対象となる商品に関するデータを記憶しているメモリ部分を備え、売却申込者又は買受申込者において、仲介業者に対する通信を行なう送受信装置を備え、該送受信装置を介して伝達された売却又は買受の対象と予定している商品のデータと既にメモリ部分に記憶されている商品に関するデータとを対比する判別機構を仲介業者において備え、双方のデータが一致する場合、売買の成立が可能である旨の出力を、前記送受信装置を介して売却申込者又は買受申込者に対し伝達することに基づく売買契約を推進するためのシステム

【請求項2】 仲介業者において売買の対象となる商品に関するデータを記憶しているメモリ部分を備え、売却申込者又は買受申込者において仲介業者に対する通信の送受信装置を備え、該送受信装置を介して伝達された前記記憶された商品に関するデータと、売却又は買受の対象と予定している商品のデータとを対比する判別機構を売却申込者又は買受申込者側において備え、双方のデータが一致する場合、売買の成立が可能である旨の出力を、前記送受信装置を介して仲介業者に伝達することに基づく売買契約を推進するためのシステム

【請求項3】 仲介業者側において、商品に関するデータと共に、売買要件に関するデータをもメモリ部分に記憶し、売却申込者又は買受申込者における売買条件に関するデータとの対比、及び判別を前記判別機構によって行なうことを特徴とする請求項1記載の売買契約を促進するための通信システム

【請求項4】 仲介業者側において、商品に関するデータと共に、売買要件に関するデータをもメモリ部分に記憶し、売却申込者又は買受申込者における売買条件に関するデータとの対比、及び判別を前記判別機構によって行なうことを特徴とする請求項2記載の売買契約を促進するための通信システム

【請求項5】 売却申込者又は買受申込者側において、業界のブラックリスト掲載業者を自らのメモリ部分に記憶しておき、仲介業者が記憶している他の売却申込者又は買受申込者に関するデータをピックアップし、当該ブラックリスト掲載業者とが一致するか否かを判別機構によって判別することを特徴とする請求項1記載の売買契約を促進するための通信システム

【請求項6】 売却申込者又は買受申込者側において、業界のブラックリスト掲載業者を自らのメモリ部分に記憶しておき、仲介業者が記憶している他の売却申込者又は買受申込者に関するデータをピックアップし、当該ブラックリスト掲載業者とが一致するか否かを判別機構によって判別することを特徴とする請求項2記載の売買契約を促進するための通信システム

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本願発明は、仲介売買を前提として、仲介業者に既にストックされているデータに対し、売却申込者又は買受申込者において商品の売買推進の可否を判別し、効率的に売買契約を推進するためのシステムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 不動産の分野などにおいて、仲介人の介在する売買契約は巷において行なわれているが、出願人はこの度、自動車（中古品及び新車の双方を含む）の仲介売買を行なうに至っている。

【0003】 しかし、自動車のように売買当事者が多数存在し、かつその種類、メーカーによる区分け及び型など多数の要因が存在する場合、これらのデータを効率的に処理し、売却申込者及び買受申込者側においても、目的とする商品の有無を効率的に知るには、一定のシステムによる装置が存在すると極めて便利である。

【0004】 しかるに、従来多数当事者及び多種類の商品を扱う場合において、このような売却申込者又は買受申込者側の便宜に資するようなシステムはこれまで存在しなかった。

【0005】

【発明が解決を必要とする課題】 本発明は、このような多数当事者及び多種類の商品の売買において、売却申込者及び買受申込者において、目的とする商品の売買の可能性の有無を容易に判別できるシステムを提供することを目的とするものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】 前記の課題を解決する為、本願発明の構成は、

30 (1) 仲介業者において売買の対象となる商品に関するデータを記憶しているメモリ部分を備え、売却申込者又は買受申込者において、仲介業者に対する通信を行なう送受信装置を備え、該送受信装置を介して伝達された売却又は買受の対象と予定している商品のデータと既にメモリ部分に記憶されている商品に関するデータとを対比する判別機構を仲介業者において備え、双方のデータが一致する場合、売買の成立が可能である旨の出力を、前記送受信装置を介して売却申込者又は買受申込者に対し伝達することに基づく売買契約を推進するためのシステム

40 (2) 仲介業者において売買の対象となる商品に関するデータを記憶しているメモリ部分を備え、売却申込者又は買受申込者において仲介業者に対する通信の送受信装置を備え、該送受信装置を介して伝達された前記記憶された商品に関するデータと、売却又は買受の対象と予定している商品のデータとを対比する判別機構を売却申込者若しくは買受申込者側において備え、双方のデータが一致する場合、売買の成立が可能である旨の出力を、前記送受信装置を介して仲介業者に伝達することに基づく売買契約を推進するためのシステムからなる。

【0007】

【発明の作用】図1(a)、(b)は、本願発明の前記構成(1)を示すブロック図及びフローチャートである。

【0008】図1(a)によって示すように、仲介業者は、既に他の売却申込者又は買受申込者から入手している売買予定の商品に関するデータを記憶しているメモリ2を備えている。

【0009】他方、新たな売却申込者又は買受申込者は、仲介業者と情報を伝達できる送受信装置1を備えており、該送受信装置1を介して、売却又は買受の予定としている商品に関するデータを、仲介業者側において有している判別機構3に伝達し、当該判別機構3は、図1(b)のフローチャートに示すように、伝達された商品に関するデータと既にメモリ部分において記憶されている、売却又は買受を予定している商品のデータを順次対比し、これに基づく結果を、前記送受信装置を介して売却申込者又は買受申込者側に伝達することになる。

【0010】図2は、本願発明の前記構成(2)を示すブロック図である。

【0011】この場合には、判別機構3が、売却申込者又は買受申込者側に備えられており、送受信装置1を介して、売却申込者又は買受申込者側に、メモリ2に記載されている商品のデータの全てを送信してもらい、自ら前記判別を行なうことになる(尚、構成(2)の場合の図1(b)に対応するフローチャートは、図1(b)の場合と同一なので、これを省略する。)。

【0012】そして双方のデータが一致した場合には、売却申込者又は買受申込者側から、仲介業者に対し、送受信装置を介してデータが一致した商品を特定して、送信することになる。

【0013】前記構成(1)、(2)の何れの場合においても、双方のデータが一致する旨のアウトプットが出された場合には、仲介業者は、予め当該商品の売却又は買受の申込を行なっていた他の売却申込者又は買受申込者に対し、売買を行なうことが可能である旨の通信を行なうことによって、売買契約の促進を行なうことができる。

【0014】仲介業者側において、メモリ部分に他の売却申込者又は買受申込者を記憶している場合には、売買の相手となる売却申込者又は買受申込者をもアウトプットし、送受信装置を通じて、売却申込者又は買受申込者に伝達することができる。

【0015】これによって、売却申込者又は買受申込者は、自ら売却又は買受を目的とする商品について、相手方たる売却人又は買受人の存在を知ることが可能であるが、仲介業者としては、双方の対応する売却申込者又は買受申込者が、頭越しに契約を締結することを防止するため、このような売買の相手となる売却申込者又は買受申込者を伝達することは少ないものと思われる。

【0016】

【実施例1】予定の商品が合致したとしても、売買条件が合致しなければ、売買契約を成立させることは出来ない。

【0017】また、売買条件が一致したとしても、複数の相手方と一致した場合、最も売買条件の好都合なものを選択することになる。

【0018】実施例1では、商品に関するデータだけではなく、当該商品の売却又は買受の申込を行なった他の売却申込者又は買受申込者側の売買条件をも数値化してこれを記憶しておき、図3のフローチャートに示すように、商品のデータが一致するか否かの判別だけでなく、売買条件が一致するか否かの判別をも行なう構成を示す。

【0019】最も典型的な売買条件は、売買代金及びその支払方法である。

【0020】買受申込者側では、売買価格の最大値をインプットし、売却申込者側においては、売買価格の最小値をインプットすることになるが、このような売買価格の最大値及び最小値において共通する範囲が存在した場合には、売買条件が一致する旨のアウトプットが得られる訳である。

【0021】他方、分割払いの場合には、支払期間及び支払金額が完全に一致することは困難であるが、各当事者において最小期間と最大期間とを予め提示しておき、これらの期間が共通した場合には、分割払いの条件が一致する旨のアウトプットを得るようにするとよい。

【0022】実施例1において、複数個の売買条件が一致する旨のアウトプットが得られた場合、売却申込者又は買受申込者は、その内の最も有利なものをピックアップして、仲介業者側に売買契約の推進を申し込むことになる。尚、実施例1は前記構成(1)及び同(2)の何れにも適用される。

【0023】

【実施例2】業界には、悪質な商法又は詐欺紛いの商法を行なうブラックリスト掲載業者が存在することが稀ではない。

【0024】通常、仲介業者においては、このようなブラックリスト業者をピックアップし、かつメモリに記憶させておいて、売却申込者又は買受申込者に対し、このようなブラックリスト業者と取引を行なわないような実際の装置を備えることは可能である。

【0025】しかしながら、仲介業者が備えているブラックリスト業者に関するデータが、必ずしも十分でない場合が存在する。

【0026】実施例2では、このような場合に備えて、売却申込者又は買受申込者側において、自らブラックリスト掲載業者のデータを備えておき、目的とする商品が実施する旨の回答が得られた場合、仲介業者側から売買当事者に関するデータをもアウトプットさせ、図2のフ

ローチャートに示すように、自ら備えているブラックリスト掲載業者と一致するか否かを判別機構3を用いて判別し、一致する旨のアウトプットが得られた場合には取引を中止し、これによって危険な取引を自ら防止することができる。

【0027】尚、ブラックリスト掲載業者と一致するか否かの判別を行なう判別機構3は、商品のデータが一致するか否かの判別機構3と同一のもの又は別のものの何れをも使用することができる。

【0028】実際には、構成(1)の場合には、仲介業者が判別機構3を備えている関係上、売却申込者又は買受申込者は、別な判別機構を備えることが要求され、前記構成(2)の場合には、売却申込者又は買受申込者は、既に備えている判別機構3を使用することになる。

【0029】

【発明の効果】以上の如き本願発明のシステムによって、売却申込者又は買受申込者は、仲介業者が備えているデータを利用しながら、速やかに目的とする商品の有無及び売買当事者の条件などを検索して、売買の可能性

10

を速やかに察知することができる。

【0030】しかも必要に応じては、ブラックリスト掲載業者との取引を避けることも可能である。

【0031】このように、本願発明のシステムによって、多数の売買当事者が存在し、かつ多種類の商品を扱う売買ビジネスにおいて、売却申込者又は買受申込者側において速やかに商品の有無などに関する情報を察知し、売買契約に関するビジネスを円滑に推進できるので、本願発明の価値は絶大である。

【図面の簡単な説明】

【図1】(a)、(b)：基本構成(1)の作用原理を示すブロック図及びフローチャート

【図2】：基本構成(2)の作用原理を示すブロック図

【図3】：実施例1において用いるフローチャート

【図4】：実施例2において用いるフローチャート

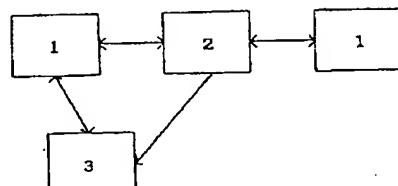
【符合の簡単な説明】

1：売却申込者又は買受申込者側のデータ送受信装置

2：仲介業者が備えているメモリ

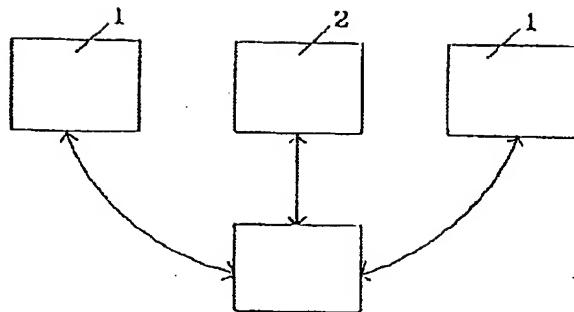
3：判別機構

【図2】

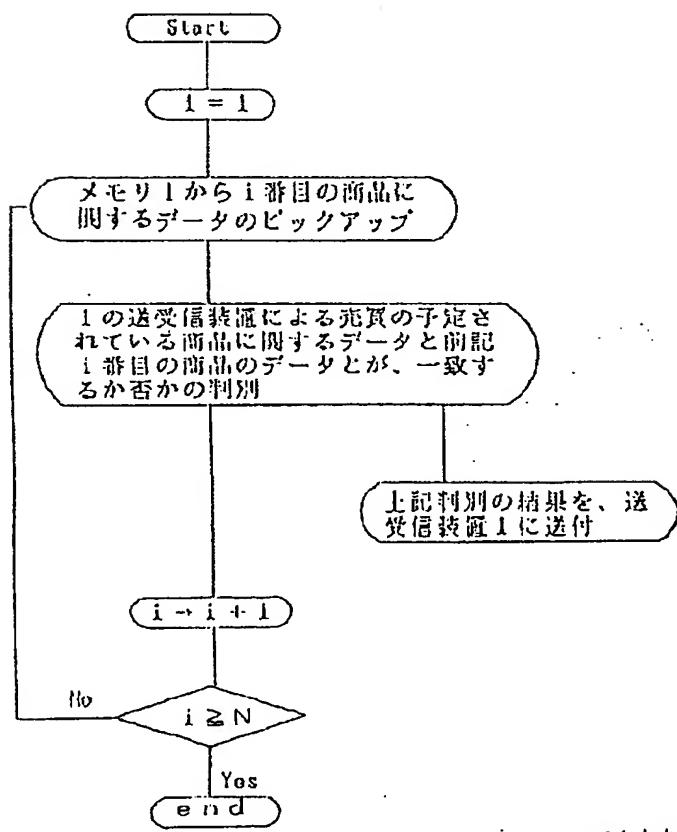


【図1】

(a)

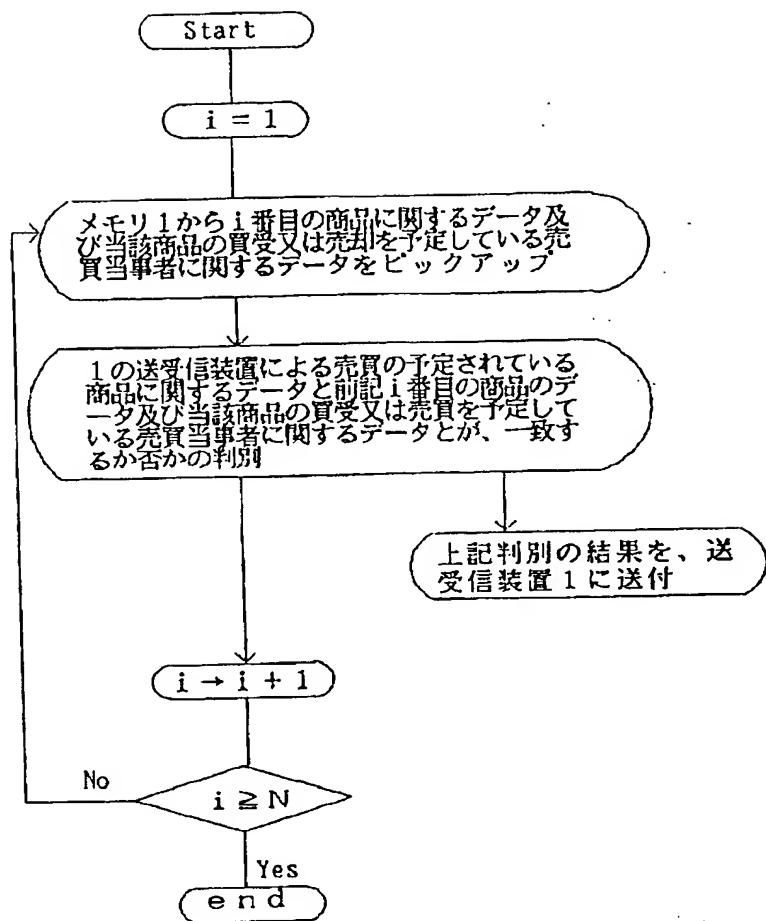


(b)



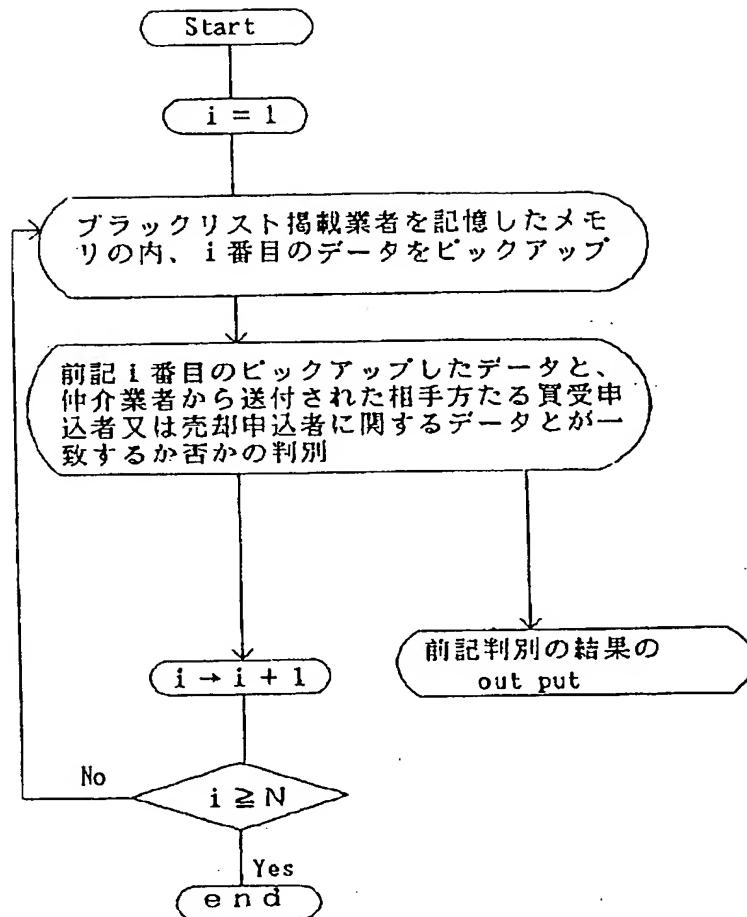
N : i の最大値

【図3】



N : i の最大値

【図4】



N : i の最大値